

# 令和4年度芸術・美術Ⅱ学習指導計画(シラバス)

1 科目の目標 美術に関する専門的な学習を通して、美的体験を豊かにし、感性を磨き表現と鑑賞の基礎となる能力と態度を高める。

2 成績評価 ①課題作品、学習態度の平常点(50%)・学習時の生徒の良い点や制作過程を重視し評価する。また、聞く態度、質問や関心、意欲の評価②学期末テスト(50%)学年末テスト(70%) \*①、②を考慮し総合的に評価する。

月	単元・題材	指導内容・指導項目	時	重点指導目標	評価の観点	備考(準備)
4 ・ 5 ・ 6 ・ 7	美術Ⅱについて	学習内容の説明	1	・美術Ⅰで学んだことを踏まえて表現することができる	意欲・関心	教科書、ファイル、マジック
	素描Ⅱ	絵画表現の基礎となる素描の歴史、道具の使い方や用途によって使い分けられることができ、今後の制作に生かすことができる	8	・素描に使用される様々な道具や技法を使って描き、表現意図に応じて道具や技法を選ぶことができる	意欲・関心・技術	画用紙、パステル、割りばしペン、筆等
	自己を描く	自画像について歴史背景や内面をどう表現するのかを考え制作する。	7	・鏡を使って自分の顔をじっくり観察して描くとともに感情によって表情が変わることを理解する	表現・鑑賞	画用紙、色画用紙
	読書感想画	活字を読むことで生まれる感情を表現する。	10	・ワークシートを使って自分のイメージを具現化していく ・モダンテクニックを使い表現の幅を広げる	表現・技術・鑑賞	画用紙、鉛筆・アクリル絵の具、その他

26

## 夏休みの課題 読書感想画への挑戦

月	単元・題材	指導内容・指導項目	時	重点指導目標	評価の観点	備考(準備)
9 ・ 10 ・ 11 ・ 12	立体制作	日本や沖縄の郷土文化をテーマに立体作品を制作する。	12	・360度、見ることを意識した立体制作。 ・場面設定をしたジオラマ制作。	関心・構想・創造・鑑賞	教科書、紙粘土、画用紙、絵の具、その他
	シンボルマーク制作	目的や条件などをもとに、デザインの効果を考え創造的で心豊かな表現の構想を練ることができる	12	・具体物を単純化したり、特徴を記号化して作られていることを理解する。	関心・構想・創造・鑑賞	画用紙、アクリル絵の具、スチレンボード、その他
	壁画原案	卒業式や入学式に使用する巨大壁画の原案	8	・3年生の卒業をテーマに関連する言葉やキーワードを集め、構成する。	関心・技術	画用紙、絵の具、その他

32

1 ・ 2 ・ 3	沖縄の伝統工芸	伝統工芸の美意識や特質について理解する。	8	・沖縄の工芸について学び先人から受け継がれてきた伝統工芸に興味を持ち身近に感じることができる	関心・技術・鑑賞	和紙、ラミネート、その他
	作品集表紙制作	1年で制作した作品集をまとめる。	4	・1年間にあった出来事を振り返り、作品集の表紙にふさわしい絵を描く。	意欲・鑑賞	画用紙、絵の具、その他

12